

## アグリホールディングス、リバネスと「BENTO LABO」の研究開発推進に関するアライアンスパートナーとして合意



株式会社リバネス（東京都新宿区、代表取締役CEO：丸幸弘、<https://lne.st/>）は、アグリホールディングス株式会社（東京都港区、代表取締役社長：前田一成、<http://agri-hd.com/>）が展開する「BENTO LABO」において、研究開発を共同で推進するアライアンスパートナーとして合意しましたので、お知らせいたします。

「BENTO LABO」は、日本の文化である「弁当」の機能拡張と世界への普及を目指し、世界が喜ぶ「弁当」について再定義を行うプロジェクトです。

下記各号を始めとした研究開発に取り組むとともに、今後、学術分野からの研究パートナー、事業の海外展開に向けた研究開発を行う企業パートナーを広く募集してまいります。

- （１）弁当の世界基準のレシピの開発（アレルギー対応、宗教別対応等）
- （２）弁当の調理方法、保存方法の開発（食品製造・保存技術の活用）
- （３）弁当の新たな購入体験の開発（無人店舗、デリバリー等）
- （４）弁当の栄養・機能性及びパーソナライズに関する研究

これまで、リバネスでは、植物工場システム開発や養豚・養鶏等畜産に用いる飼料生産技術の開発や生産技術指標の策定、海外の食に関するニーズ（味覚）の科学的分析、機能性を

持つ農林水産物を利用した弁当開発とヒト介入試験の実施など、食に関するさまざまな研究開発を実施してまいりました。

また、アグリホールディングスは、日本米の生産・加工・販売をグローバルに一体的に行うことを目的としてシンガポール、米国において弁当屋「SAMURICE」を展開するほか、シンガポールを中心に、日本製品のバリューチェーンの出口となる飲食店および小売店を加盟店とし、現地消費者をユーザーとするポイントシステムである「JAPAN POINT」の運営を通して、日本の農業と食を世界に発信する事業に取り組んでおります。

リバネスとアグリホールディングスは、両者の持つ事業アセットや研究成果を活用し、「BENTO LABO」を通じて日本の農業と食を世界に、世界を豊かにするとともに、科学技術の発展と地球貢献を目指します。

< 問い合わせ先 >

アグリホールディングス株式会社

BENTO LABO 前田・笠木

お問い合わせメールアドレス： [bentolabo@agri-hd.com](mailto:bentolabo@agri-hd.com)